

2024年度 NU-COIL「国際産官学連携 PBL 科目」

各科目の詳細と申込方法について

【すべての科目に共通する概要】

この科目は、演習形式で行われます。キャリア形成に結びつく実践的な COIL 型授業に位置付けられ、愛知県に所在する企業、団体、官公庁から課題を提供してもらい、その課題に対して、海外の学生とオンラインツールを用いて共に理解を深め、解決策等を議論します。最終成果発表では、学びの成果や課題に対する解決策を発表し、連携企業・団体などからフィードバックを受けます。この授業を通じて、異なる文化背景を持つ学生と、今まで培った外国語能力を活用しながら協働して課題に取り組み、グローバル人材としての素地を養うと同時に、実社会での課題に触れ、キャリア形成に生かすことが期待されます。海外の学生との協働学修においては、時差があるため授業時間外でのグループ活動が必須となります。目安としては、一週間に1～2時間程度です。南山大学 NU-COIL プログラムについてはウェブサイトにて公開しています (<https://office.nanzan-u.ac.jp/ncia/global/nu-coil.html>)。本科目の過去の取り組みについてはこちらをご覧ください (<https://office.nanzan-u.ac.jp/nu-coil/pblcoil-special/>)。

【すべての科目に共通する到達目標】

1. 問題や課題を理解し、客観的にとらえることができる
2. グループ内で、問題や課題に対する解決策をいくつか提案し、建設的な議論ができる
3. 異なる文化背景をもつ学生がいる中、グループ内で意見をまとめ、最適な解決策を提案することができる

【すべての科目に共通する注意事項】

- 第3クォーターの約7週間（全7回の授業）でプロジェクトを達成することが求められます。海外の学生とは、時差があるため、授業時間外で連絡を取り、話し合いをします。自分のスケジュールをみて、プロジェクトに関わる時間が確保できることを確認してください。やむを得ない事情で授業を欠席する場合には事前に教員へ相談すると共に、グループのメンバーとも相談をしてください。
- グループのメンバーは教員が割り振ります。
- オンラインでグループワークをする際は、各自で所有する端末を利用します。学外では各自のインターネット環境が必要です。

【各科目の授業内容】 ※状況により変更が生じる場合があります。

<PBL COIL A>

副題：外国人留学生のキャリア形成

連携企業：一般社団法人グローバル愛知

連携大学：米国ノースジョージア大学（UNG）

課題：日本の人口減少が進んでいます。そのため日本の経済力、生活水準を維持するには、外国人の力が必要とされています。その中でも外国人留学生は、日本の高等教育機関を世界中の大学の中から選択して来日し、さらに、様々な理由から母国ではなく日本を選んで働く意思のある、高度外国人材に位置づけられる人たちです。しかし、日本で就職を希望する留学生が約6割いるにもかかわらず、実際には約4割しか日本で就職できていません。また、せっかく就職ができていても定着が難しいケースもあります。なぜ、このような問題が起こるのでしょうか？どのようにすれば解決できるのでしょうか。本コースではこの問題について「留学生の就職率向上」、「中小企業における人材不足の解消」をミッションに掲げる一般社団法人グローバル愛知から提供される課題に取り組みます。今年度は、①UNG 学生とのオンラインディスカッションをとおして、日米の学生のキャリア観の違いに気づき、②実際に外国人留学生への調査をとおして、彼らが日本で就職活動を行う際に直面する困難を聞き取り、③外国人を日本社会に包摂する際のバリアに気づきます。そして最後に、④このバリアを除くにはどのような方策が有効かについて考え、解決策を提案し、一般社団法人グローバル愛知からの講評を受けます。希望者はコース終了後、実際に外国人留学生を支援する現場を体験することもできます。

授業日時：火曜日5限（17:25 - 19:05）

授業計画（予定）：

- 9/24(火) 第1回 導入、法人からの課題説明、グループディスカッション
- 10/1(火) 第2回 異文化コミュニケーション、グループディスカッション
- 10/8(火) 第3回 インタビュー、課題発見、解決策の検討
- 10/15(火) 第4回 中間報告、グループディスカッション
- 10/22(火) 第5回 中間報告の振り返り、グループワーク
- 10/29(火) 第6回 プロジェクト最終発表準備、クラス内相互評価・分析
- 11/5(火) 第7回 最終発表、企業からの講評

評価方法：

- ・提出物 30%
- ・最終レポート 30%

・授業内外での取り組みへの積極性 10%

・最終プロジェクト 30%

テキスト／参考文献：

・必要な教材は授業内で提示します

その他：

・UNG 学生との交流は、授業外の時間に 2 回行う予定で、使用言語は英語です。

・授業時間内外に日本に来ている外国人留学生への調査も行う予定です。使用言語は日本語です。

・基本的に授業は日本語で行いますが、授業中一部英語を使う予定です。

・9月18日（水）日本時間 9:00am～10:40am で UNG 学生と同期型の事前オンラインオリエンテーション（グループ分け、自己紹介、UNG 学生との交流日の調整など）を行います。予定を空けておいてください。

<PBL COIL B>

副題：障がい者のソーシャル・インクルージョン

連携組織・団体：社会福祉法人 AJU 自立の家

連携大学：米国ノースジョージア大学

課題：障がい者のソーシャルインクルージョンをプロジェクトのテーマとし、フィールド調査をしながら大学キャンパスや施設、街のバリアフリーやユニバーサルデザインについて学び議論します。米国学生とは、互いの大学や周辺施設を比較し、日米比較という視点から議論をします。また、実際に車いすで生活をされている方をゲスト講師としてお招きし、講演を聞き、障がい者からの視点で社会問題を学び理解を深めます。

授業日時：金曜日 5 限（17:25 - 19:05）

授業計画（予定）：

9/20(金) 第1回 オリエンテーション、導入のための講義

9/27(金) 第2回 連携組織担当者より講義

【10/3(木) 午前8時～9時 ノースジョージア大学と合同オリエンテーション（※）】

10/4(金) 第3回 グループディスカッション、研究・調査報告

【10/9(水) 午後2時～4時 中部国際空港の見学（※）】

10/11(金) 第4回 フィールド調査、中間報告

10/18(金) 第5回 講義、研究・調査報告

10/25(金) 第6回 プロジェクトの最終確認、発表準備、クラス内相互評価・分析

【11/7(木) 午前8時～9時 ノースジョージア大学と合同リフレクション (※)】

11/8(金) 第7回 成果発表

評価方法：

- ・提出物 30%
- ・最終レポート 30%
- ・授業内外での取り組みへの積極性 10%
- ・最終プロジェクト 30%

テキスト／参考文献：資料配布。

(※) について：任意での参加ですが、都合がつかない学生は、申込時にその旨を記載してください。

・学外活動：10/9 (水) 午後2時から4時にて、中部国際空港で学外活動。

・ZOOM セッション：10/3 (木) と 11/7 (木) 午前8時から9時の時間帯を利用して、米国学生と一斉で ZOOM オリエンテーション、リフレクションを実施。

使用言語：米国ノースジョージア大学の学生との交流やディスカッションに際する使用言語は英語と日本語の両言語。教室での使用言語は日本語。

<PBL COIL C>

副題：日本の食品の海外展開

連携官公庁：日本貿易振興機構 (JETRO) 名古屋 (通称：JETRO 名古屋)

連携大学：米国メリーランド大学ボルティモアカウンティ校 (UMBC)

課題：日本の食文化や食品に世界から注目が集まっています。「和食：日本人の伝統的な食文化」が2013年にユネスコ無形文化遺産に登録されましたし、近年の世界的な健康志向の高まりの影響もあります。そんな日本の食文化と食品を広く世界に向けて発信するため、国も積極的にプロモーションに取り組んでいます。このコースでは、これを推進している官公庁である日本貿易振興機構の名古屋事務所 (JETRO 名古屋) から①農林水産物・食品輸出支援の現状と課題をレクチャーいただき、②JETRO 名古屋から提示される課題の解決に向けて、UMBCの学生 (「Business Japanese」を受講する学生) とともに情報収集や調査に取り組みま

す。③最後に UMBC の学生とともに立案した課題解決策を発表し、JETRO 名古屋から講評をもらいます。グローバルなキャリアを志向する履修生もいることを想定し、JETRO 名古屋の職員からは、JETRO の仕事についても紹介いただきます。

授業日時：月曜日 4 限 (15:30 - 17:10)

授業計画 (予定)：

- 9/23(月) 第1回 導入、JETRO 名古屋による講義の振り返り
- 9/30(月) 第2回 異文化コミュニケーション、調査の進め方、グループディスカッション
- 10/7(月) 第3回 グループディスカッション、情報収集・調査報告
- 10/12(土) 第4回 中間報告振り返り、クラス内相互評価・分析
- 10/21(月) 第5回 グループディスカッション、情報収集・調査報告
- 10/28(月) 第6回 プロジェクトの最終確認、発表準備 (video 作成)
- 11/11(月) 第7回 最終発表、JETRO 名古屋からの講評

評価方法：

- ・提出物 30%
- ・最終レポート 30%
- ・授業内外での取り組みへの積極性 10%
- ・最終プロジェクト 30%

テキスト／参考文献：

- ・必要な教材は授業内で提示します

その他：

- ・UMBC 大学の学生との交流は、9月13日～11月11日まで毎週行います。使用言語は英語と日本語の両言語です。
- ・授業中の使用言語は日本語です。
- ・9月13日(金) 日本時間 9:00am～10:40am、メリーランド大学の学生と同期型の事前オンラインオリエンテーション (JETRO 名古屋からの説明、グループ分け、自己紹介、UNG 学生との交流日の調整など) を行います。予定を開けておいてください。
- ・10月12日(土) 日本時間 9:00am～10:40am、メリーランド大学の学生と同期型の中間報告を行います。こちらも予定を開けておいてください。その代わり 10月14日(月) は参加自由とします。

<PBL COIL D>

副題：ダイバーシティ & インクルージョン

連携組織：名古屋大学グローバルエンゲージメントセンター

連携大学：米国ノースジョージア大学

課題：日本で留学をしている外国人留学生が抱える課題や悩み、彼らのバックグラウンドなどについて理解し、個人として、また学生組織、大学組織としてできることを考え提案します。留学生の課題や悩みなどを深く理解するために、名古屋大学グローバルエンゲージメントセンターより特別講師をお招きし講義していただきます。このプロジェクトを通して、米国ノースジョージア大学でフィルムの授業を受講する学生と協力し、留学生を取材しながらドキュメンタリーショートフィルムを制作します。

授業日時：木曜日4限（15:30 - 17:10）

授業計画（予定）：

- 9/26(木) 第1回 導入講義、課題説明
- 10/3(木) 第2回 連携大学からの特別講義、グループディスカッション
- 10/10(木) 第3回 連携組織からの特別講義、グループディスカッション
- 10/17(木) 第4回 講義、中間報告
- 10/24(木) 第5回 グループディスカッション、研究・調査報告
- 10/26(木) 第6回 プロジェクトの最終確認、発表準備、クラス内相互評価・分析
- 11/9(木) 第7回 最終発表

評価方法：

- ・提出物 30%
- ・最終レポート 30%
- ・授業内外での取り組みへの積極性 10%
- ・最終プロジェクト 30%

テキスト／参考文献：資料配布。

使用言語：ノースジョージア大学の学生とのディスカッションや交流に際する使用言語は英語。教室での使用言語は日本語。

フィルム制作：10/10(木)から2週間ほどかけて、グループで留学生の取材・撮影をします。基本的には授業時間外で各グループで時間を見つけて行います。特別な機器は必要ありません。

履修申込について

【申込方法】

下記の受付フォームより申し込みをしてください（南山生・他大学生共通）。

（リンク）<https://app.nanzan.ac.jp/regform/regist/univ/intloffice/20240607>

【申請時の注意点】

・ PBL COIL A, B, C, D の 4 科目から複数科目の履修申し込みが可能です。ただし、受付フォームの「履修希望科目欄」で選択した科目（A, B, C, D）は、そのすべての科目を履修してください。（例：A, B, D と記入した場合、原則 A, B, D の 3 科目が登録されます。自身の予定をよく確認した上で申し込みをしてください。原則として、申請後に辞退をすることは控えてください。）

・ 現時点で発表されている第 3 クォーターの時間割を確認し、ご自身が履修を希望する他の科目と時間割が重複していないことを確認してから本科目を申し込んでください。

・ すでに単位取得済みの科目については、再登録はできません。科目が異なる場合は登録可能です。

（例：2023 年度までに国際産官学連携 PBL A および PBL C の単位を取得している場合、PBL A, C は登録不可。PBL B, D は登録可。）

【履修可能な学年】

2～4 年生

【履修プロセス】

指定期間に事前申請が必要となります。先着順にて申請を受け付けます。質問事項については、事前に公開いたしますので、「2024 年度 NU-COIL 「国際産官学連携 PBL 科目」履修申請フォーム設問一覧」をご確認ください。申請書に記載された内容は履修決定後、授業のグループ分けに使用しますので、不備の無いように記載してください。

（南山生、他大学生共通）

事前申請期間：2024 年 6 月 7 日（金）から 2024 年 6 月 20 日（木）23 時 59 分

申請結果通知：2024 年 7 月上旬予定

南山大学の学生及び他大学の学生ともに、南山大学国際センター事務室（NU-COIL オフィス）よりメールにて事前申請の結果および今後の手続きについて連絡をします。

※先着順での申請締め切り後、枠に余りがあれば追加募集（抽選）を実施する可能性があります。

南山大学の学生：

履修決定者の科目登録方法は自動登録です。（自分で履修登録する必要はありません。）

2024 年度秋学期初回登録期間中に、申し込んだ科目がきちんと登録されているか PORTA 履修時間割表で確認してください。ただし、既に登録済みの他の科目と時間割が重複している場合や、登録上限単位数に達している場合は、本科目の登録が出来ません。その場合は、国際センター事務室（NU-COIL オフィス）より個別にメールにてご連絡しますので、必ず確認してください。また、本科目の登録を誤って取消さないよう注意してください。

他大学の学生：

こちらの申請の他に、所属大学での手続きが必要となります。出願から履修までの流れは、愛知学長懇話会の Web ページを参考にしてください。<https://aichi-gakuchou.jimu.nagoya-u.ac.jp/howto>
所属大学によっては、すでに愛知学長懇話会の申し込み期日が過ぎている場合があります。所属大学での申し込みの期日については、ご自身で必ず確認してください。

ご質問等は NU-COIL オフィス (coil-office@nanzan-u.ac.jp) までお知らせください。

以上